

社会で活躍するには

桐蔭高で各界リーダー語る

県立和歌山

同企画は平成25年

1年生は「社会で

桐蔭高校（和

度に同校が文部科学

活躍するために必要

歌山市吹上、

省からキャリア教育

な力」3年生は「成

和歌山

岸田正幸校

の研究開発学校に指

功の元になる失敗、

長）で8日、県内で

活躍する各界のリー

ならない失敗」をテ

「桐蔭リーダー塾」

定されたことをきつ

に、班に分かれ

が開催され、1年生

同友会の全面協力を

て事前に話し合い、

と3年生合わせて5

得て実施。3回目と

それぞれにまとめた

43人が参加した。

業の経営者ら20人が

意見を講師に投げ掛

講師を務めた。

1年生のある班で

は「社会で活躍する

には自己主張が必要

と助言していた。

ではないか」という

1年生の上野姫奈

生徒の意見に対し、

さん(16)は「授業

(株)オークワの大桑弘

を通じて、就職では

副常務取締役は「主

利益以外にも考える

張のやり方は経験を

べき点があることに

重ねて学ぶものだ

気が付いた。これから

思う。相手がどう思

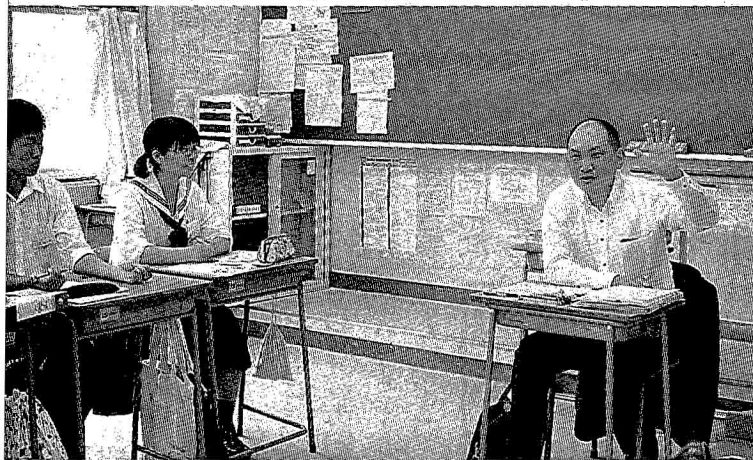
本当に自分のやりた

っているかを踏まえ

いことを追い掛けた

て話すことが大切」

いと思った」と話し



講師と意見を交換する生徒ら